

## プラットフォームの連携体制・中長期計画の概要図

### “おおいた”地域の高等教育活性化についての中長期計画（2018～2022年度） 特定の地域＝『大分県』

#### 1. 現状・課題

(1) 大分県長期総合計画「安心・活力・発展プラン2015」及び「まち・ひと・しごと創生 大分県総合戦略」記載の地域の高等教育機関に求められている役割

#### 「知（地）の拠点」としての大学等との連携

他の現状(2017年3月卒)  
 ✓ 県内大学進学率 24.7%(全国 29位)  
 ✓ 大学進学率 36.3%(全国 44位)  
 ✓ 短大進学率 8.3%(全国 2位)

#### 現状と課題

- ✓ 大学等高等教育機関は「知（地）の拠点」として、学生の確保や生涯学習の提供、グローバル人材の育成、自治体や企業等との連携など地域への貢献が期待されています。
- ✓ 県内の研究・教育振興の中心的役割を担いつつ、地域に密着したカリキュラムや留学生生の活用など、それぞれの大学の特色を生かすことが求められています。

#### (2) 本計画における課題

- ① 県内自治体・産業界等と大学等の連携の促進
- ② 新しい学力観である「学力の3要素」の定着を図る高大接続の実質化
- ③ 高等教育機関進学率の向上
- ④ 学生の確保等による若年者の人口流出抑制
- ⑤ 産学官連携による地域創生人材の育成と質保証
- ⑥ 大学等連携による地域に密着した科目の充実
- ⑦ 県内短期大学進学率の高さに応える短期大学の振興
- ⑧ 人口減少の観点からの県内就職の促進
- ⑨ 多様なニーズに応える社会人の学び直し機会（リカレント教育）の提供
- ⑩ 産学官連携による産業、福祉、医療等、様々な分野の課題解決による地域活性化の推進

#### 2. ビジョン・目標

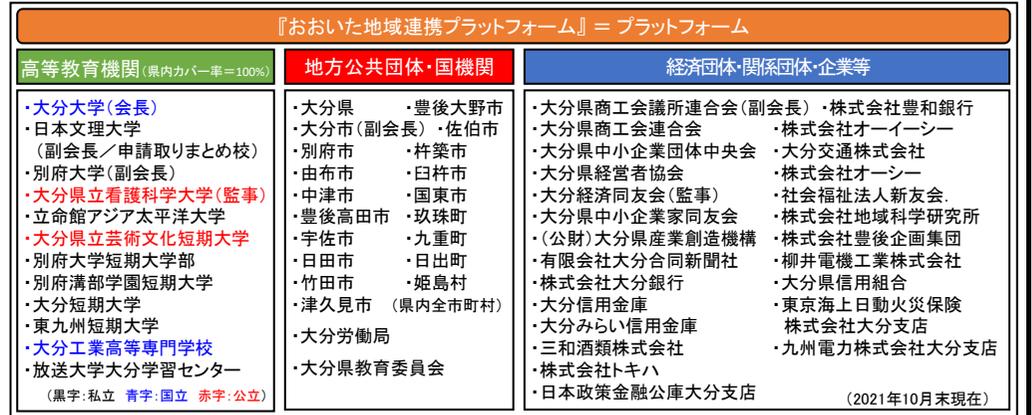
“人生100年時代を見据えたライフステージの各段階を支える  
 おおいた地域の地（知）のプラットフォームの実現”

- ① 高大接続の実質化による中等教育支援と高等教育機関進学率の推進
- ② 産学官連携による地域の高等教育の質向上と地域創生人材の育成
- ③ 産学官連携による県内就職の促進
- ④ 地域を対象とした教育研究による産業・地域活性化の推進と社会人の学び直し支援

大分県と構成大学等の連携事業数：基準値 122件(2016年度)→目標値 180件(2022年度)  
 事業参加機関の満足度：目標値 80%(2022年度)

#### 3. 連携体制図

『大学等による“おおいた創生”推進協議会』を2021年4月に『おおいた地域連携プラットフォーム』に発展的改組



#### 5.

#### 4. 取組内容

- ① 県内自治体・産業界等と大学等の連携促進
- ② 「学力の3要素」を中核に据えた高大接続のあり方検討
- ③ 進学率向上に向けた取り組み
- ④ 県内進学促進に向けた取り組み
- ⑤ 「大分を創る人材を育成する科目」を通じた人材育成の高度化
- ⑥ 「大分を創る人材を育成する科目」の運用体制の確立
- ⑦ 短期大学の特性を生かした教育の充実
- ⑧ 県内就職率向上事業
- ⑨ 多様なニーズに応えるリカレント教育の推進
- ⑩ 地域活性化を学術的に支える研究の推進

	2017年度	2018年度		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
		前期	後期					
中長期計画(各部会・ワーキングでの取組)	策定検討期間	実施期間(PDCAによる進捗管理)						次期計画
総会・事業推進本部会議(承認・決定機関)	18年度事業承認	計画承認	年次承認	進捗確認	年次承認	進捗確認	年次承認	進捗確認
事業推進本部会議(中長期計画協議機関)	骨子決定	原案決定	進捗整理 取組検討等					
外部評価委員会	全体案検討		評価	評価	評価	評価	評価	評価